

山口県障がい者水泳競技大会2022開催要項

- 1 目的 水泳競技を通じて日頃の活動の成果を試し、自己の可能性に挑戦するとともに交流と親睦を図り、障がい者スポーツに対する関心を高め、広く理解を深めることを目的とする。
- 2 主催 一般財団法人山口県水泳連盟 公益社団法人山口県障害者スポーツ協会
- 3 主管 山口県障害者水泳競技連絡協議会
- 4 後援 山口県 山口県教育委員会 美祢市 美祢市教育委員会 山口県高等学校長協会
(予定) 山口県中学校長会 山口県小学校長会 山口県特別支援学校長会 山口県特別支援教育研究連盟
社会福祉法人山口県社会福祉協議会 一般社団法人山口県医師会
一般社団法人山口県身体障害者団体連合会 一般財団法人山口県知的障害者福祉協会
一般財団法人山口県手をつなぐ育成会 山口県精神障害者福祉会連合会
- 5 協賛 大塚製薬株式会社
- 6 日時 令和4年9月11日(日) ※参加人数によって時間の変更する場合があります
開会式 9:00 競技開始 9:20 (受付8:00~8:45)
- 7 場所 宇部サント温水プール(美祢市温水プール) 公認25M×7レーン
- 8 参加資格 県内在住者で山口県障害者水泳競技連絡協議会に登録し、健康上競技可能な者(小学生以上)
- 9 競技規則 令和4年度(公財)日本パラスポーツ協会「全国障害者スポーツ大会競技規則」及び本大会申し合わせ事項による。
- 10 競技方法 種目、障害区分、年齢区分、性別区分別で、タイムレース
- 11 競技種目 別表1のとおり
- 12 障害区分 別表2のとおり
- 13 年齢区分 別表3のとおり(小学生以上、年齢については、令和4年9月11日現在とする。)
- 14 表彰 参加者全員に記録証を贈る。種目、障害区分、年齢区分、性別区分ごとに1位から3位までの競技者にメダルを授与する。
- 15 登録料 500円(山口県障害者水泳競技連絡協議会への登録) ※未加入で今大会に参加する方は、参加料と一緒に支払いください。
- 16 参加料 ① 1種目 500円
② 参加料は理由の如何にかかわらず返金しない。
- 17 申込制限 ① 1人3種目以内とする。
② 25mチャレンジに参加する者は、1種目のみとする。
- 18 申込方法 ① 申込書に署名捺印の上、必要事項を記入し、郵送・持参で申し込むこと。
② 参加料・登録料は大会当日に現金にて徴収します。
- 19 申込締切 令和4年 7月29日(金) 必着(期日厳守)
- 20 申込先 〒747-0846 防府市伊佐江225-134
岡本 宗浩
問い合わせ MAIL: f u k u d o r a @ c - a b l e . n e . j p
TEL: 090-7375-3037(午前のみ)
- 21 免責事項 大会中の傷害保険については主催者側で加入する。事故等については、応急処置はするが、参加者の健康管理は本人の責任とし、各自充分注意すること。
また、貴重品については各自で管理すること。
- 22 その他 ①新型コロナウイルス感染の状況によっては、中止など大会内容を変更する場合がございますので予めご了承ください。
※大会運営を安全に行うためにコロナ感染症予防対策にご協力いただきますようお願いいたします。これを順守できない参加者は、他の参加者の安全を確保するため、参加の取り消し・途中退場を求める場合もありますので、予めご承知おきください。

山口県障がい者水泳競技大会2022における新型コロナウイルス感染防止対策

【大会の開催にあたって主催者側が行なう対策】

- ・選手観客席の間隔を広くする（座席の制限）
- ・控え場所は個人使用のシートのみとして、共有でのシートの使用を禁止する
- ・更衣室での3密を避けるため、状況を見て利用人数の制限を行なう
- ・消毒液を施設内各所に設置し、複数の者が触れると考えられる場所は、こまめに消毒作業を行なう
- ・競技役員はマスク・フェイスシールドの着用を徹底する
- ・入館者全員に大会2週間前からの健康チェック表を記載し、大会2週間後までの保管をお願いする
- ・入館者全員に大会3日前からの健康チェック表を記載し、大会当日に提出してもらう
- ・入館者全員に大会2週間前からの行動履歴を記載し、大会2週間後までの保管をお願いする
- ・競技役員には事前に以下の同意内容を確認してから参加してもらう
- ・定期的に窓や扉を解放して換気を徹底する

【大会に参加するにあたって参加者・関係者が遵守すべき事項】

- ・大会前に入館者全員が以下の内容に同意してからエントリーを行なう

- 同意内容
- 1 (公財) 日本水泳連盟の『水泳競技会における新型コロナウイルス感染拡大予防〈ガイドライン〉』、(公財) 日本スポーツ協会チェックリスト及び当協議会大会実施要項・詳細資料・感染予防対策に記載されている注意事項を遵守し、主催者の指示に従う
 - 2 退館後2週間以内に「新型コロナウイルス感染症に感染した」場合は、山口県障害者水泳競技連絡協議会をはじめ関係諸機関の指示に従い、協力する

- ・入館2週間前から以下の事項に該当する場合は、参加を見合わせること
 - 平熱以上の高熱（概ね37.5度以上） 咳・風邪等の症状（花粉症は除く）
 - 倦怠感（強いだるさ）がある 味覚・臭覚に異常がある
 - 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
 - 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航または当該在住者との濃厚接触がある場合
- ・(公財) 日本水泳連盟、(公財) 日本スポーツ協会、当協議会ガイドラインを必ず熟読してから参加すること
- ・厚生労働省から提供されている新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）を携帯にインストールすること
 - ※携帯を持っていない又はインストールできない機種は除く
- ・選手、引率者は大会2週間前からの健康チェック表を記載し、大会2週間後までの保管をする。
- ・選手、引率者は大会3日前からの健康チェック表を記載し、大会当日に提出してもらう
- ・選手、引率者は大会2週間前からの行動履歴の記載、大会2週間後までの保管をする。
- ・マスクを必ず持参し、泳いでいる時・食事をするとき以外は必ず着用すること。
- ・大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、本協議会に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること。

水泳競技大会申し合せ事項

- ① 開会式は9時00分よりプールサイドで行う。
- ② 練習時間は8時10分から8時50分までとする。
- ③ 選手控え室はギャラリー2階、1階サブプール側（車いすの方のみ）の指定した場所とする。
- ④ 観覧、応援は2階観覧席で行うこと。（プールサイドへの入場は禁止する。）
- ⑤ 介助者の入場は認めるが、事前に大会事務局に申し出ること。
介助者は、スタート台に上がるまでと競技終了後の介助のみとする。
25mチャレンジを除き、競技中の介助（指導・声援等）は、助力とみなし失格とします。
- ⑥ 招集案内は行わないので、競技の流れを把握し招集に遅れないようにすること。
最終招集に遅れた選手は棄権とする。
招集は競技開始時刻の20分前に開始し、10分前に終了する。レースが早まる場合もあるので、確認を随時行い、
時間には必ず招集席へ集合すること。
- ⑦ 申込後、棄権（欠席）をする場合は必ず大会事務局まで連絡すること。
- ⑧ 当日の参加種目の変更及び追加は認めない。
- ⑨ 25mチャレンジについては、最後まで泳ぎきることを目標とし補助具やビート板などの使用を認める。
補助具を使用する場合には、必ず申込用紙に補助具名を記入すること。
必要な場合は介助者がプールに入水し誘導してかまわない。ただし、介助者は推進力を与えることはできない。
- ⑩ 競技場内への入場の際に車いすが必要な競技者は、原則として主催者の用意した車いすを使用するものとする。該
当者は参加申込時に申請する。
- ⑪ スタートは、審判長の笛の合図で直ちにスタート台に上がり、足の指をスタート台の前縁にかけて行うこと。
（水中からスタートする場合には、手でスターティンググリップをつかむか、身体の一部をプールの壁について行
うこと。）
- ⑫ 表彰は、行ないません。各選手の記録証は、閉会式終了後、各自受付へ受け取りに行くこと。
- ⑬ 大会当日、会場にマスコミ関係者が来場し、選手の氏名・写真・映像がテレビ、新聞等に掲載されることがある。
（不都合のある方は受付に申し出てください。）
- ⑭ 1階は土足禁止。入口で靴を脱ぐこと。
- ⑮ 更衣室のロッカーは当日使用禁止であるので、貴重品については各自で責任を持って保管すること。
- ⑯ 建物は全面禁煙となっているので、喫煙は所定の場所で行うこと。
- ⑰ ギャラリーでのご観覧につきましては、所定の椅子をご利用ください。ただし、椅子の数には限りがありますので、
着席観覧をご希望の場合には、必ず各自で椅子をご持参ください。
- ⑱ リレー出場の場合4名のメンバーを責任者がリレーオーダー用紙に記入し10:00までに受付の係員に提出
すること。